

フクシマを忘れない！

さようなら原発北海道集会イン函館



3月11日(月) 18:30～

(開場：18時15分)

函館市民会館大会議室

(函館市湯川町1丁目32-1)

フクシマを忘れない！原発はもういらない！
一人ひとりの命に寄り添う社会を実現させよう！！

2011年3月11日に起きた史上最悪のフクシマ原発事故から13年が経過しようとしています。事故がいまだに収束の見通しも立たない中、原子力規制委員会は安全性に問題はないとして、東京電力の放出計画を正式に認可し、8月24日から福島第一原発事故により生じた「ALPS処理水」を海洋放出しました。2015年に政府と漁業者が結んだ「関係者の理解なしにいかなる処分もしない」との約束は実質的に守らず、岸田首相の「今後数十年の長期にわたろうとも、全責任を持って対応することを約束する」という無責任な発言は断じて許すことはできません。

福島原発事故は、私たちに、改めて「核と人類は共存できない」ことを認識させ、これからの社会のあり方や自らの生き方を問いました。今一度、原発事故・原発の危険性についての学びを深め、一刻も早い脱原発社会の実現に向けてとりくみをすすめていきましょう！



〈学習会〉

「フクシマ原発事故から13年 今のフクシマ、これからの未来」

講師：伴 英幸さん
(原子力資料情報室・共同代表)

多くの市民の参加を

期待しています

主催： 北海道平和運動フォーラム
道南地域平和運動フォーラム

問い合わせ先 0138-86-5717